



種別	議長	事務局長	課長級	課長補佐級	係長級	主任	係	
第種								

平成 20 年 4 月 25 日

美作市議会議長 様

会派名

功和会

経理責任者氏名

宇藤 功

29 年度政務活動費収支報告書について

美作市議会政務活動費の交付に関する条例(平成18年美作市条例第18号)第7条第1項の規定により、別紙のとおり、29 年度政務活動費収支報告書を提出します。

29 年度政務活動費収支報告書

会派名

功和会

1 収入

政務活動費 330,000 円

2 支出

項目	金額	備考
研究研修費		
調査旅費	124,918	
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他経費	50,360	
合計	175,278	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記入のこと。

3 残金

154,722 円



(様式第14号)

使途項目別集計表

会派 (功和会)

※該当する使途項目に○

研究研修費 調査旅費 広報費 広聴費 その他経費

月日	内容等	金額 (円)
平成 29 年 8 月 21 日	新潟市役所、日体大支援学校、 北海道庁キャリアセンター等視察	105,056
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
合計		105,056

(様式第1号)

政務活動記録

会派 (功和会)

活動年月日	平成 29 年 8 月 21 日 ~ 平成 29 年 8 月 23 日
場所	北海道網走市
相手方 (対象者)	網走市岩永雅浩氏 [REDACTED] [REDACTED]
活動議員氏名	針取中、鈴木悦子、内海健次、日笠一成、原高孝、山本隆彦、和田公定
目的・内容 結果等	著作出版取組に関する、支援学校の整備と来年4/7以降 南校の寺内学校について調査研究。

上記活動に要した経費

支出費目	内容	金額 (円)
研修費 調査旅費	旅費、宿泊費、タクシー代	105,056
タクシー代		
宿泊費		
合計		105,056

添付書類 ※様式第10号 (領収書貼付)

※様式第13号 (他会派と合同で活動し、按分した経費がある場合)

※様式第14号 (使途項目別集計表)

※資料等

請 求 書

2017年8月28日 発行

団体名 **美作市議会・功和会** 様

利用日 8/21～23 今度は

誠にありがとうございます。

つきましては、下記の通りご請求申し上げます。

お振込先 中国銀行 林野支店（普）1428371

JA勝英 作東支店（普）0010091

トマト銀行 林野支店（普）5684811

岡山県美作市小野2382-5

株式会社 香

代表取締役

TEL 08

FAX 08

8 月 28 日

社長印	担当印

項 目	単 価	数 量	金 額(円)
送迎用貸切バス料金（高速料金・税込）	15,000	1	15,000
航空券	57,710	1	57,710
レンタカー料金（3日間）	8,460	1	8,460
宿泊料金（ドーミーイン網走）	11,150	1	11,150
宿泊料金（アパホテル札幌駅南）	11,870	1	11,870
旅行傷害保険	300	1	300
合 計			104,490

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)

貯金払戻請求書 による振込受付書 (兼振込手数料受取書) 29年10月17日

お受取人 おなまえ おとこ 美作市小野2382-5 伊和会 安橋 功 様 おとこ [Redacted]	おなまえ おとこ 美作市小野2382-5 伊和会 安橋 功 様 おとこ [Redacted]	支店 勝英 農業協同組合 作東 051 0010091 104490 円	金額 円	振込額 円
---	---	---	---------	----------

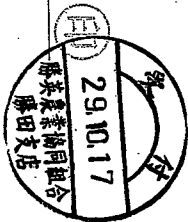
振込額 ¥ 216

(ご注意)
 一 振込依頼書に記した振込の不便がある場合は、照会等のために振込遅延したり、振込できなかったりすることがあります。
 二 普通口座、口座の凍結やお名義の差出し等により振込が滞りすることがあります。
 三 普通口座の振込の安全を確保し振込を滞りなく、その振戻しができるように振込処理をさせていただきます。

当店をご利用いただきましてありがとうございました。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

取扱店

勝英農協勝田支店



(様式第10号)

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)

領 収 証

No. _____

功和会 様

29 年 10 月 17 日

・現金
・小切手

〇振込

金額

¥104,490.-

但し 視察研修旅費として
上記の金額正に領収いたしました



内訳

税抜金額

消費税額等 (%)

株式会社 上 香

〒709-4203

野2382-5
6-7430
6-7431

扱 者



(様式第13号)

他会派と按分した経費 (研究研修費 / 調査旅費 / 要請、陳情活動)

活動年月日	平成 29 年 8 月 21 日 ~ 平成 29 年 8 月 23 日	
場所	網走市役所、日本大支援学院、北海道庁庁舎、カシオ専門学院	
相手方 (対象者)	網走市岩永雅昭氏、 XXXXXXXXXX 、専門学院 XXXXXXXXXX	
活動した 会派と人数	会派 (公明党 支部 支部長)	人数 (2) 名
	会派 (平和会)	人数 (1) 名
	会派 (革新会)	人数 (1) 名
	会派 (緑政会)	人数 (1) 名
	会派 (松樹竹縁の会 国政 朝会)	人数 (3) 名
		合計 ① (8) 名

上記活動に要した経費		
支出費目	内容	金額 (円)
研究費 調査旅費	ガソリン代	4529
	合計	② 4529

一人当たりの活動経費 (② ÷ ①)	③ 566 円
----------------------	---------

会派ごとの活動費	
会派 (公明党 支部 支部長)	(③ × 活動した人数) 566 x 2 円
会派 (平和会)	(③ × 活動した人数) XXXXXX 566 円
会派 (革新会)	(③ × 活動した人数) 566 円
会派 (緑政会)	(③ × 活動した人数) 566 円
会派 (松樹竹縁の会 国政 朝会)	(③ × 活動した人数) 566 x 3 円

(様式第10号)

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和口会)



(有) マルカ樫原商店
セルフ女満別空港
北海道網走郡
大空町女満別中央260-14
TEL:0152-74-3545 SS:18043-11665

ENEOS

領収書

2017年08月22日 13:03 伝票No.2163
取引通番 3694

530-11665-0000-0006 * 18043
現金

0120-00 7546
レギュラーガソリン P08 ¥1438
数量 11.60L
単価 @124

合計 ¥1,438
(内税分消費税 ¥107)
お預り ¥2,000
お釣り ¥562

4:0000000-0:0000000 03

処理日付: 2017/08/22 7546-7546
100取引
領収書にかえさせていただきます。

納品書(領収書)

2017年08月23日 14:21

売上
現金フリー 様 M
6-111111-49997-000
現金フリー
実車番 6825
0026-00
レギュラー P10 ¥3,091
数量 24.73L(個) *
単価 @125
(内ガソリン税 @53.80 ¥1,330)

合計 ¥3,091
(内消費税等(8.00%) ¥229)

オリックス自動車
レンタカーステーション千歳
北海道 千歳市
美々758-171
TEL:0123-22-0543 SS-111111
サイトNo 0907-17 データNo9122-9122
0001ORIX 2017/08/23

キャンペーン期間:7/21~8/31

10万 Ponta ポイントが
抽選で当たる!

ポイント2倍キャンペーン期間中
くわしくはこちら▶



レニ76-ガソリン代

4,529円

4,529円 ÷ 8 = 566円

美作市議会 7 会派視察研修報告書

報告者 功和会 安藤 功

期 日：平成 29 年 8 月 21 日（月）～23 日（水）

視察場所：北海道網走市役所（北海道網走市南 6 条東 4 丁目）

日本体育大学附属高等支援学校（北海道網走市大曲 1 丁目 6 番 1 号）

北海道メディカル・スポーツ専門学校（北海道恵庭市恵み野北 2 丁目 12-4）

参加会派：清新会（鈴木悦子） 松樹千年翠の会（内海健次） 緑政会（日笠一成）

風の会（尾高誉久） 公明党美作市議団（山本雅彦 和田広宣）

功和会（安藤 功） 英風会（青山 慶）

研修目的：美作市が取り組んでいる「日本体育大学と連携した特別支援学校の整備」並びに、来年 4 月開校の「美作市スポーツ医療看護専門学校」について調査研究するため

【網走市役所】

説明者：網走市企画振興部長 岩永雅浩 氏

○誘致から開校への主な流れ

平成 24 年 10 月 旧北海道高等技術専門学院を候補地として日体大に提案
（理事長、常務による学校施設、スポーツ施設等の視察）

11 月 準備委員会設置
（許認可権を持つ北海道からの情報収集開始）

12 月 日体大理事・評議会で網走市での創設を検討することを決定

平成 25 年 2 月 日体大理事・評議会で網走市での創設計画を決定

4 月 日体大特別支援学校設立準備室開設

12 月 北海道、国からの用地・施設の取得

平成 27 年 3 月 市有財産の無償譲渡

4 月 北海道へ「認可計画書」提出（6 月了承通知受領）

平成 28 年 4 月 北海道へ「認可申請書」提出

7 月 北海道私学審議会による認可後、生徒募集開始

平成 29 年 4 月 開校

○誘致の決め手

- ・東京農業大学オホーツクキャンパス（平成元年開校）の成功事例

定員を超える入学生のある東京農大（在籍者 1700 名）は、市民がささえてきたところが大きく、そのような市民と大学とのかかわりを高く評価された。

- ・充実したスポーツ施設

網走市はスポーツ合宿誘致に 30 年の実績があり、スポーツ施設が充実している。

日体大附属高等支援学校はスポーツを教育課程の柱の一つに掲げており、網走市の充実したスポーツ施設の環境を高く評価された。

- ・充実した医療機関

市内には脳神経外科病院や総合病院のほか、胃腸科、アレルギー科、麻酔科、精神・神経科に対応できる医療施設がある。特に、精神・神経科に対応できる医療環境を高く評価された。

- ・共存社会に対する市民の高い見識

市内には養護学校や精神科の入所施設があり、普段の生活の中でかかわりを持っているが、特別な意識をもって接することはなく、共存社会に対する市民の高い見識を高く評価された。都市部では迷惑施設としてとらえられることもあるが、網走市ではそのような感覚はなく、逆に歓迎されている現実を日体大側は大変喜んでいる。

○誘致から開校までの支援

平成 25 年度

北海道所有の旧北海道高等技術専門学院の敷地並びに建物取得

グラウンド基準面積確保のため国有地取得

平成 25 年度～26 年度

市有財産移転に伴う代替用地・施設の取得改修関係

平成 28 年度

屋内直線走路建屋整備 1/2 地方創生拠点整備交付金充当

施設整備事業補助金 ふるさと寄付金充当 機械・備品等購入

※ソフト分を含めた誘致支援事業費合計

○今後の支援（平成 29 年度予算額）

- ・入学支援事業補助 [REDACTED] …10 ヶ年継続事業
入学決定時に納付する費用の一部を保護者等に給付
- ・運営費補助 [REDACTED] …2 ヶ年事業
私学助成補助金が適用されない 2 ヶ年の経営健全化への支援
- ・施設整備事業補助 [REDACTED]（車両・農機具・部活備品等整備費）
施設整備、教育活動、市民交流活動に関する経費の一部を支援
- ・開校記念事業 [REDACTED]（集団行動演技会他）

※事業費全額ふるさと寄付金を充当している [REDACTED]
上記支援事業のうち施設整備事業補助については、ふるさと寄付金のうち特に当該支援学校を指定したものを充当している。

※開校までの網走市の支援額は北海道、国から取得した用地、建物並びに市有物件の無償譲渡が主なものであり、上記のとおり [REDACTED] である。

また、今後の支援についてもふるさと寄付金の使途に反しない範囲での対応となっているため、特に議会並びに市民からの批判は無いとのことである。

○北海道との連携

網走市の私学の支援学校誘致に対し、私学の設置認可等の許認可権限を持つ北海道庁は、道有財産の移譲や設置計画提出前の施設整備事前着工の内諾など全面的にバックアップをした模様である。

○総合戦略での位置付け

東京農業大学や日本体育大学附属高等支援学校と連携しながら、地域の教育力を強化し、豊かな人材を創出するとともに、障がい者スポーツへの理解を深め、障がい者や高齢者にとって優しいまちづくりと、スポーツ振興による市民の健康増進を目指す。

【日本体育大学附属高等支援学校】

冒頭、[REDACTED]より支援学校の概要説明があり、その後施設見学を行った。

説明者：[REDACTED]

○学校が目指すもの

私学の支援学校として、いかに特色を持たすことができるかが求められている。

教育の3本柱

「スポーツ教育」…体育、部活動を通してたくましい体 健やかな心を育む

「労作教育」…作業学習、就労実習を通して働く事の楽しさ 尊さを培う

「情操教育」…芸術、ダンスなど様々な学習を通して豊かな感性を養う

スポーツ教育で培う健全な心身、労作教育を通して学ぶ働く意義、情操教育で養う豊かな感性、この3つの素養を習得することにより、生徒の個性がいつそう輝き、自立した未来が開けてくるものと考えている。

校舎隣の寄宿舎には市内からの通学者（2人）を除く17人が入寮しており、指導員19人が24時間体制でサポートしている。身の回りの生活は基本的に生徒自らが行うとともに、仲間との絆を築く生活の場としてコミュニケーション能力を養い、社会参加するための基礎を身につける場となっている。

当校として今後取り組んでいかなければならないことは、生徒たちが卒業後にいかに就職し自立することができるかであると考えている。そのため、学校法人日本体育大学の支援のもと全国規模で協力企業を募集し、親元での就職が可能となるよう体制を構築するとともに、日本体育大学への進学も視野に入れた指導を行っていききたい。

また、地域にいかに溶け込むかも重要であり、地域との交流活動も積極的に取り組んでおり、今後さらなる活動に取り組んでまいりたい。

○生徒数

本年度の入学生は40人定員に対し19人と定員割れとなったが、このことはある程度想定内であった。

北海道庁の学校設置認定後（7月）でないと生徒募集ができないため、どうしても周知が遅れてしまい進路先を決定している場合が多い。

しかし、今年のオープンスクール（8月26日）には家族を含め200人の申し込みがあり、来年度入学生は確保できる見通しとなっている。

※美作市が考えている手法（公設公営による日本体育大学との連携）であれば、日本体育大学との協議も当然必要であるが、岡山県教育委員会と綿密な協議を行い早急に協力体制を構築することが必要ではないかとのアドバイスを頂いた。

【北海道メディカル・スポーツ専門学校】

北海道メディカル・スポーツ専門学校は平成 25 年北海道ハイテクノロジー専門学校から分離独立し、スキージャンプのメダリスト ████████ 氏を副校長に招聘し開校した。運営は滋慶学園グループの学校法人「産業技術学園」所在地は北海道恵庭市恵み野北 2 丁目

説明者： ████████ ████████ 氏

○学校の沿革

昭和 62 年 北海道ハイテクノロジー専門学校設置を北海道知事に申請

昭和 63 年 北海道ハイテクノロジー専門学校開校

平成 15 年 北海道エコ・コミュニケーション専門学校独立開校

平成 25 年 スポーツ学科、柔道整復師学科、鍼灸学科を移管し

「北海道メディカル・スポーツ専門学校」を開校

※「北海道メディカル・スポーツ専門学校」の分離独立は、受験者に学科のイメージを明確に持たすため行ったとのことである。また、柔道整復師については北海道内で飽和状態であり、厳しい状況となっているが、国家試験の高い合格率を維持することで乗り切りたい。ただし、時代の背景等先見の目を持って定員数の変更など柔軟に対応していきたいとのことであった。

○学科

スポーツ学科 定員 50 名 (2 年制)

柔道整復師学科 定員 60 名 (3 年制)

鍼灸学科 (昼間部・夜間部) 定員 30 名 (3 年制)

※鍼灸学科夜間部については廃止の予定

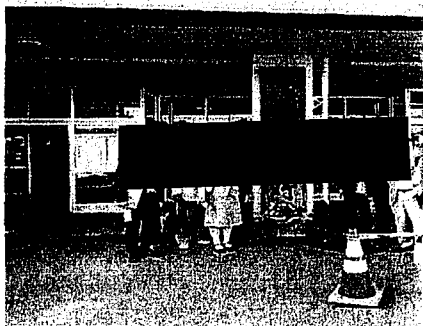
2017・8・21～23網走市支援学校、北海道メディカルスポーツ専門学校視察記録



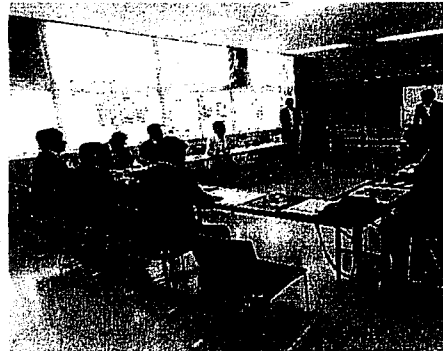
市役所内にて研修



市役所内にて研修中(岩永部長より)



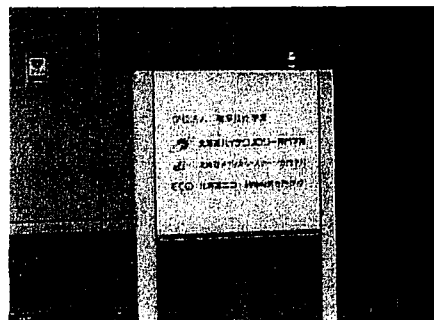
市役所前にて



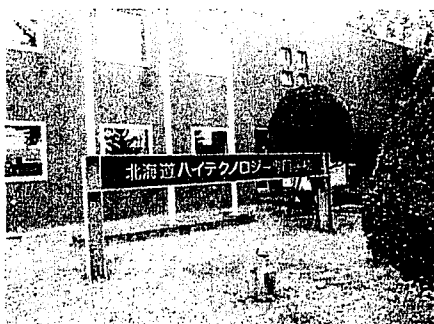
支援学校での研修



日体大網走支援学校正面



北海道メディカルスポーツ専門学校



同専門学校

(様式第2号)

政務活動記録 (ガソリン代)

会派 (功和会)

月毎の支払集計額 (円)	
活動議員氏名	安藤 功
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	4,771
9月	
10月	3,850
11月	
12月	
1月	14,470
2月	3,510
3月	13,123
合計	① 39,724
該当経費 (①×按分率1/2、ただし年額上限120,000円)	19,862

添付書類 ※様式第10号 (領収書貼付)

(様式第10号)

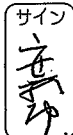
領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)

納品書(領収書)
ようこそ立石SSへ!

JA名 JA勝英
SS名 立石給油所
TEL 0868-78-2245
(SS:6290339000)

サイン 

区分 年月日 シートNo
様 1617-10-12 63

コード	6277	9875	0077	売上	
商品	協同カード	P.	数量 (個)	単価 (円)	金額 (円)
	レギュラー G	3	28.10	137	3850
ご案内	18-07(内消費税等	285)	計	3850	
			0054711200(9)		
			70K09A4	702468	
	サイン			09:45	

毎度ありがとうございます。

JASS-NET

ENEOS

納品書(領収書)

2018年03月01日 10:13

売上
エネオス KC カード カイ 様
トーク XXXXXXXXXXXX3868
提携カード
車両番号 実車番
0026-00
レギュラー P13
数量 22.66L *
単価 141円 ¥3,195

合計 ¥3,195

(内消費税等(8.00%) ¥237)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC

支払方法: 一括払い

承認番号: 4717021

領収書表示のみ、場合によっては消費税(地方消費税含む)

を請求させていただきます。

http://www.eneos-wj.co.jp/

(株) ENEOSウイング中国支店

セルフ製作インターTS

岡山県美作市国国原1-25-9

TEL:0868-72-6118 SS-804235

レシートNo 5378-05

テ-5No7535-7537

外通番17-1864

07-4211

2018/03/01

ENEOS

納品書(領収書)

キャブ確認 カード返却
カギ返却

2018年03月16日 12:40

売上
エネオス KC カード カイ 様
トーク XXXXXXXXXXXX9720
提携カード
車両番号 実車番
0026-00
レギュラー P11
数量 14.38L *
単価 153円 ¥2,200

合計 ¥2,200

(内消費税等(8.00%) ¥163)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC

支払方法: 一括払い

承認番号: 7760315

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。

消費税額表示のみ、場合によっては消費税を請求書にて

ご請求いたします。

消費税には、地方消費税が含まれています。

ENEOSウイング中国支店

EW 吉備SAT下線SS

岡山県 岡山市 北区今岡754

TEL:086-284-8621 SS-800298

レシートNo 6984-01

テ-5No7535-7537

外通番17-1864

001

2018/03/16

ENEOS

納品書(領収書)

2018年01月28日 15:47

売上
エネオス KC カード カイ 様
トーク XXXXXXXXXXXX9720
提携カード
車両番号 実車番
2100-00
セルフガソリン P-13
41.00L *
141円 ¥5,781

(内ガソリン税53.80円 ¥2,206)

合計 ¥5,781

(内消費税等(8.00%) ¥428)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC

支払方法: 一括払い

承認番号: 4717295

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。

消費税額表示のみ、場合によっては消費税を請求書にて

ご請求いたします。

消費税には、地方消費税が含まれています。

(株) 両備エネシス

セルフ津山高野SS

岡山県 津山市

高野本郷1500-25

TEL:0868-26-3567 SS-033130

レシートNo 2279-05 テ-5No1688-1690

外通番17-36977

006セルフ津山

2018/01/28

(様式第10号)

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)

ENEOS

納品書(領収書)

平日 7:30~20:00
日曜・祝日 8:00~19:30
2017年08月11日 09:20

売上
VISA カード 加付 様
XXXXXXXXXXXX9072
提携カード
車両番号 実車番 77
2000-00
レギュラーガソリン P-07
36.70L(個) *
@130 ¥4,771

合計 ¥4,771
(内消費税等(8.00%) ¥353)
クレジット支払
有効期限: XX/XX NC
支払方法: 一括払い
消費税は請求書にてご請求
させていただきます。

美作菱由株式会社
美作インターSS
岡山県 美作市豊国原176-2
TEL:0868-72-3562 SS-033551
カードNo 5903-01 デー-9No5280-5280
外通番75682
0002 2017/08/11

ENEOS

納品書(領収書)

2018年01月01日 12:59

売上
VISA カード 加付 様
トク XXXXXXXXXXXXXXX9072
提携カード
車両番号 実車番
0026-00
レギュラー P01
数量 63.89L *
単価 138円 ¥8,816
(単価値引 2円 -¥127)
値引後単価 136円 ¥8,689

合計 ¥8,689
(内消費税等(8.00%) ¥644)
クレジット支払
有効期限: XX/XX NC
支払方法: 一括払い
承認番号: 0001313

消費税額表示のない場合は消費税(地方消費税含む)
を請求書にてご請求致します。

http://www.eneos-wing.co.jp/
(株) ENEOSウイング中国支店
セルフ美作インターTS
岡山県美作市豊国原125-9
TEL:0868-72-6118 SS-804235
カードNo 7563-01
デー-5No6982-6984
外通番17-84087
072セルフ 2018/01/01

納品書

(有)安東石油
岡山県赤磐市稲時36-2
TEL.0869-54-0255
18年 2月 9日 20時29分 伝票No8742
(提携クレジット) 様

レギュラー レンNo 4(N-10)¥
25.62L/個 @137 ¥3,510

合計 ¥3,510
(内消費税等 ¥260)

支払区分:1 (一括)
カード有効年月18-7
(国内信販)

5210120022816277 0 9875 0000
1417-200000
T:45809

売上明細書(領収書)

株式会社ムラカミ
高梁SA下り線SS
岡山県高梁市巨瀬町1165-2
TEL:0866-57-9055

2018/03/26(月)14:39 2018/03/26

JCBカード 様
XXXXXXXXXXXX7405 44100
売上 一般クレジット

9768 000011
レギュラー ¥7728
51.18L, J @151 L-2 P-4
(内ガソリン税 @53.8 ¥2753)

合計 ¥7,728
(内消費税等 ¥572)

承認No.
支払方法 一括
初 OK
端末処理通番 41185

※本書保管上のお願い
財布・手帳等にはさんで保管頂く場
合は、印刷面を内側に折り保管をお
願い致します。

No.1256

担当:

(様式第15号)

政務活動記録 (名刺代)

会派 (功和会)

支払年月日	枚数	金額 (円)
平成 29 年 5 月 17 日	201	5,500
平成 29 年 7 月 12 日	300	7,128
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
合計	① 12,628	
該当経費 (①×按分率 1/2、ただし年額上限5,000円)		6,314 (5,000)

添付書類 ※様式第10号 (領収書貼付)

※作成した名刺

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)

領 収 証

功和会 安藤功 様 No. 75508

現金 〇名刺代 201円

29年5月17日 上記正に領収いたしました

収入印紙

スミレフォトスタジオ

岡山県美作郡美作町湯島
TEL (08687)2-0520

領 収 証

No. 平成29年7月12日

功和会(安藤功)様

金額 7,128円

但し名刺代

上記の金額正に領収致しました。

現金	7,128
小切手	
手形	
相殺	

総合印刷製造 株式会社 勝 津山 15-15 電話 62代

受領者印

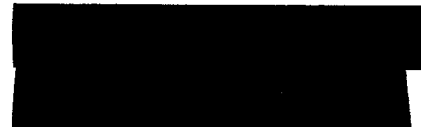
美作市議会議員
総務常任委員会委員長

安藤 功



美作市議会議員
総務委員会委員長

安藤 功



(様式第14号)

使途項目別集計表

会派 (功和会)

※該当する使途項目に○

研究研修費 調査旅費 広報費 広聴費 その他経費

月日	内容等	金額 (円)
平成 29 年 7 月 4 日 ~ 5 日	自衛隊体育学校、3Dワールド等 組織委員会、防衛省 要望、視守、	45,360
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
平成 年 月 日		
合計		45,360

(様式第1号)

政務活動記録

会派 (功和会)

活動年月日	平成 29 年 7 月 4 日 ~ 平成 29 年 7 月 5 日
場所	東京都朝霞市、東京都港区、東京都新宿区
相手方 (対象者)	〇〇〇〇〇〇、鈴木局長、高橋整備局長
活動議員氏名	佐藤中、青木慶、中山忠明、日笠一成、内海健治、鈴木悦子
目的・内容 結果等	自衛隊武蔵野分校、〇〇〇〇校地、キャンプ場 うぐいすワールドキャンプ場校地

上記活動に要した経費		
支出費目	内容	金額 (円)
その他経費	交通費、宿泊費	45,360
タクシー代		
宿泊費		
合計		45,360-

- 添付書類 ※様式第10号 (領収書貼付)
- ※様式第13号 (他会派と合同で活動し、按分した経費がある場合)
- ※様式第14号 (使途項目別集計表)
- ※資料等

《 請 求 書 》

平成29年6月30日

功和会 様

行先 東京行き
 ご利用日 2017、7/4-5



株式会社 のと香
 代表取締役 正人
 〒709
 岡山県美作市小野2382-5
 TEL:0868-76-7430
 FAX:0868-76-7431

このたびは、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
 つきましては、下記の通りご請求申し上げます。
 お支払いは、

《振込先》中国銀行 林野支店 普通 1428371
 JA勝英 作東支店 普通 0010091
 トマト銀行 林野支店 普通 5684811

口座名 株式会社 のと香 へ、
7月20日 までに、お願い申し上げます。

(尚、振込手数料は、誠に恐縮ですが、貴方にてご負担願います。)

社長印	担当者
	

金額 ¥45,360 円

項 目	単 価	数 量	合 計
交通費(JR代)	33,560	1	33,560
宿泊代(1泊朝食) シングル	11,800	1	11,800
			¥45,360

※ 本請求書、到着までにお支払済の節は、ご容赦下さい。

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)

振込金受取書(兼振込手数料受取書)

29年 7月 12日

現金用

お受取人 おなまえ おところ	フリガナ ハノトチ ミキマサノ おなまえ おところ	総振込 店番号	振込 口座番号	金額	支店 支所
お依頼人 おところ (電話)	フリガナ おなまえ おところ (電話)	051	0010091	¥45360	作東
					支店

当店をご利用いただきましてありがとうございました。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

金額 ¥ 2116 不計上

取扱店

勝英農協勝田支店

領収
組合員または
振込金+手数料
5万円未満は
非課税

印紙(200円)

29年 7月 12日

勝英農協勝田支店

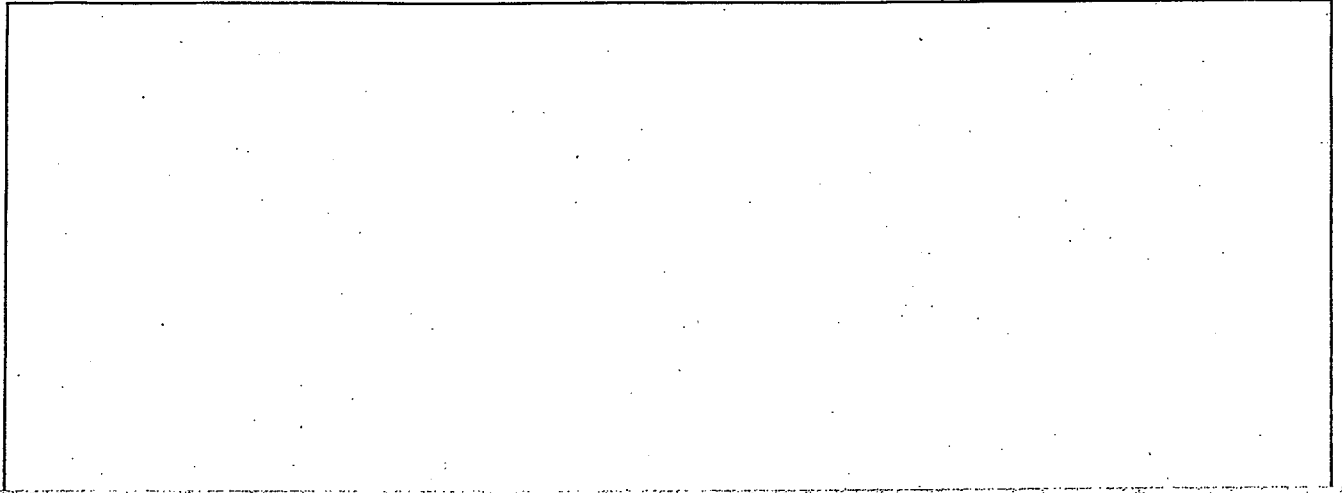
JANコード

(様式第10号)

領収書用貼付用紙

(記載事項が重ならないよう貼付)

会派 (功和会)



領 収 証

No. _____

功和会 様

29年 9月 12日

現金
・小切手

金額	745,360-
----	----------

但し要請、陳情活動における交通費、宿泊費等
上記の金額正に領収いたしました

収入
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

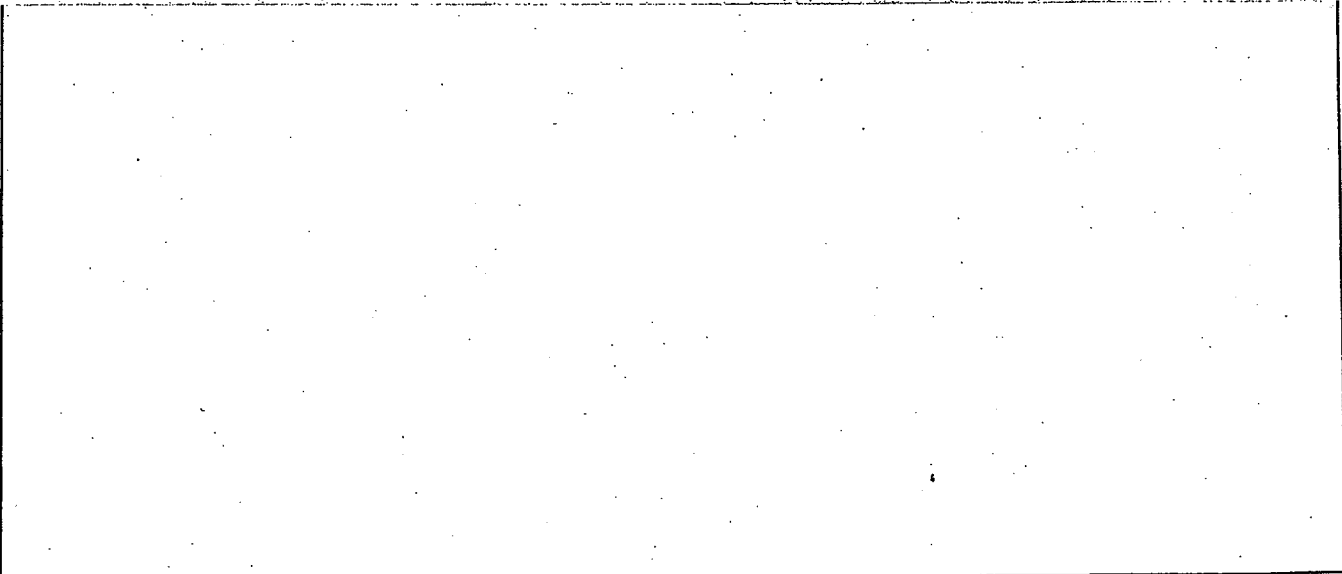
株式会社

〒709-4203

香

2382-5
-7430
-7431

扱 者



美作市議会 6 会派視察研修報告書

報告者 功和会 安藤 功

期 日：平成 29 年 7 月 4 日（火）～5 日（水）

視察場所：陸上自衛隊体育学校 ラグビーワールドカップ組織委員会
衆議院第一議員会館 防衛省

参加会派：英風会（青山 慶） 爽風会（中山忠明） 功和会（安藤 功）
緑政会（日笠一成） 松樹千年翠の会（内海健次） 清新会（鈴木悦子）

研修目的：美作市が取り組んでいる「ラグビーワールドカップキャンプ誘致事業」並び
に「自衛隊体育学校誘致事業」について調査研究するため

【ラグビーワールドカップキャンプ誘致事業関係】

7 月 5 日

・ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会並びに秩父宮ラグビー場視察

◎組織委員会の [] からキャンプ候補地選定についての状況等について説明を受けるとともに、秩父宮ラグビー場を案内していただき公認キャンプ地ガイドラインに沿ったキャンプ施設としての必要事項等について意見交換を行った。組織委員会の見解としては、美作市の施設は十分キャンプ地としての機能は有しているとのことであったが、選定されるか否かは大会出場国の実地視察後に決定され、試合会場との位置関係が大きく影響するとのことであった。

なお、公認チームキャンプ地選定プロセスへの応募自治体は 90 自治体 76 件となっている。 10：50～11：50

- ・衆議院議員 [] 秘書対応 13：20～13：40
- ・衆議院議員 [] 13：45～13：50
- ・衆議院議員 [] 秘書対応 13：55～14：00

◎美作市が行っているラグビーワールドカップキャンプ誘致事業の取り組みについて説明し、お力添えをお願いした。

【自衛隊体育学校誘致事業関係】

7月4日

- ・陸上自衛隊体育学校（東京都練馬区大泉学園町 駐屯地内）視察

体育学校概要…設 立 昭和36年（陸上・海上・航空自衛隊共同機関）

目 的 体育指導者並びに選手の育成

職員数 122名

選手数 第1教育課300名 第2教育課215名（H26）

◎自衛隊体育学校広報班の [] の案内で学校内施設の視察を行うとともに、施設の現状や課題について意見交換を行った。なお、施設視察中に8月21日からの陸上班競歩競技の美作合宿が決定した旨の情報が入り、たまたま、トレーニング中の [] と面談でき「是非とも美作市を訪れたい。楽しみにしている。」との話をいただき、当方としても市を挙げて歓迎したい旨を伝えた。

14:00~16:00

7月5日

- ・防衛省 鈴木人事教育局長面談

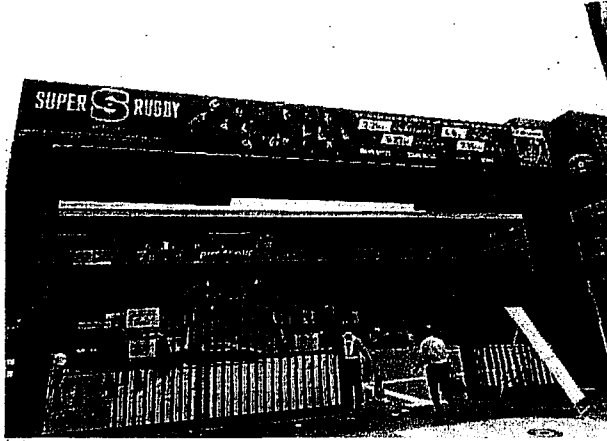
14:30~14:50

- ・防衛省 高橋整備計画局長面談

14:50~15:10

◎防衛省人事教育局人材育成課の有田総括班長の案内で鈴木人事教育局長並びに高橋整備計画局長と面談し、自衛隊体育学校の施設移転について、意見交換を行った。「東京オリンピックが終わるまで防衛省内部での表立っての協議の場は持てないが、現在行っている各競技の合宿を継続し、美作市との関係は保っていきたい。」旨の発言があった。体育学校誘致については非常に大きな案件であるが、可能性のある限り、地道な取り組みを継続していくことが必要である。

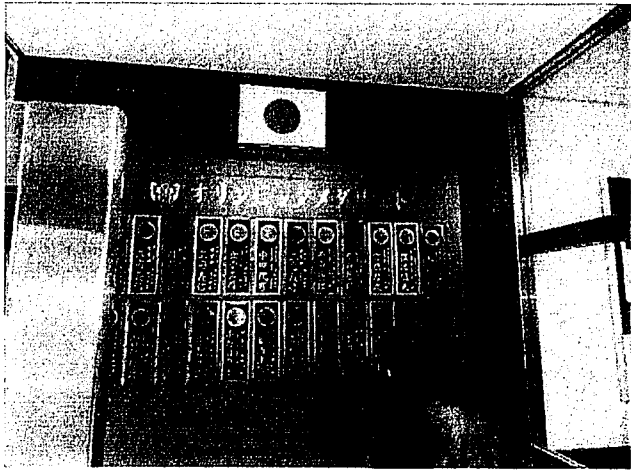
組織委員会



議員会館にて



体育学校にて



防衛省にて

